

2 あいさつ	
岸本副会長	<p>皆さん、こんにちは。ただいま、事務局からのお話のとおり、会長が不在となっておりますので、私から、恵山地域審議会の開会にあたりまして、一言ご挨拶を申し上げます。</p> <p>本日は、委員の皆さまには、何かとお忙しい中、ご出席いただきまして、ありがとうございます。夏を迎えて小中学校も夏休みに入り、浜では養殖昆布やガゴメコンブなどの天然昆布漁が本格的な時期を迎えておりますが、昨年の爆弾低気圧などの影響による天然コンブの不漁、さらには、近年の海洋変化によるイカの不漁などが心配されますが、大漁で浜が活気づくことを期待しております。</p> <p>さて、本日の審議会では、平成28年度の事業実績の報告や意見交換が議題となっております。委員の皆さまの忌憚のないご意見、ご提言を期待して、開会の挨拶とさせていただきます。</p>
新委員紹介	
田中課長	<p>岸本副会長、ありがとうございました。</p> <p>ここで、このたび、地域審議会の委員に変更がありましたので、ご紹介いたします。</p> <p>退任されました、東福洲二委員の後任として、函館東建設協会から、東福和彦委員が新たに推薦され、6月12日付で委嘱されました。なお、本日は、所要により欠席されております。</p>
職員紹介	
田中課長	<p>次に4月の人事異動により、事務局の職員に変更がございましたので、紹介させていただきます。</p> <p>はじめに、恵山教育事務所の大野所長です。</p> <p>次に、今日は所要で欠席しておりますが、地域振興課に平主事が着任しております。</p> <p>また、本日の審議会において、企画部から職員が出席しておりますので、ご紹介いたします。</p> <p>企画部計画推進室計画調整課 坂田主査です。</p> <p>同じく 江藤主事です。</p> <p>それでは、これより会議を進めてまいります。進行につきましては、地域審議会の設置に関する規程第8条第2項の規定により、会長が議長を務めることとなっておりますが、会長が不在ですので、岸本副会長に議長をお願いしたいと思います。</p>
3 出席委員の報告	
岸本副会長	<p>それでは、早速ではありますが、次第の3、出席委員の報告についてですが、本日の出席委員は15人中13人と、過半数を超えていますので、地域審議会の設置に関する規程第8条第3項の規定により、会議は成立していることを、ご報告いたします。</p>

4 議題	
岸本副会長	<p>それでは、会議次第の4、議題に入らせていただきます。</p> <p>(1)「函館市恵山地域審議会の会長の選出について」事務局から説明させます。</p>
田中課長	<p>それでは、ご説明させていただきます。</p> <p>現在、会長が不在となっておりますことから、地域審議会の設置に関する規程第7条第2項の規定に基づき、函館市恵山地域審議会の会長を選出するものでございます。</p> <p>なお、選出にあたりましては、委員の互選により定めることとなっております。</p> <p>以上でございます。</p>
岸本副会長	<p>ただいま、事務局から説明がありましたとおり、会長は委員の互選という事になっておりますが、いかがいたしましょうか。</p>
鳴瀬委員	<p>斉藤勝昭委員を会長に推薦します。</p>
岸本副会長	<p>ただいま、鳴瀬委員から斉藤委員を会長にと推薦のご提案がありました。他になければ、お諮りします。</p> <p>会長を斉藤委員とすることに、ご異議ございませんか。</p> <p>「異議なし」の声</p> <p>それでは、本件につきましては、会長に斉藤勝昭委員と決定いたしました。会長が選出されましたので、このあとの進行については、会長にお願いいたします。</p> <p>斉藤会長、会長席へ移動をお願いします。</p>
斉藤会長	<p>ただいま、会長に選出されました斉藤です。</p> <p>ご指名をいただき、大変恐縮しております。</p> <p>皆さま方のご支援・ご協力をいただきながら、大役を務めさせていただきますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、会議を進めさせていただきます。</p> <p>本日の会議につきましては、午後4時30分をめぐりに会議を進めてまいりたいと思いますので、ご協力をお願いいたします。</p> <p>それでは、(2)報告事項①「前回の意見等の集約結果と取組状況について」事務局から説明をお願いします。</p>
田中課長	<p>前回の意見等の集約結果と取組状況について、ご報告させていただきます。資料1をご覧ください。</p> <p>平成28年度第4回恵山地域審議会が3月28日に開催されまして、その際に出されました意見・要望等に関して記載させていただいております。</p>

田中課長	<p>上から順番に参りたいと思います。</p> <p>鳴瀬委員から、「事業計画書について、前年度と比較がわかるようにしてほしい」とありました。</p> <p>取組状況としましては、今回の平成28年度事業実績から前年度との比較ができるよう、資料の様式を変更しております。</p> <p>続きまして、成田委員から、「昨年、漁場が爆弾低気圧などで、天然コンブが減産した。今年も繁茂していない状況。漁場の環境調査など漁協からお願いした場合は、行政も協力してほしい。また、道の水産試験場では、コンブの担当者が1名しかいない。道に増員を要望してほしい」とありました。意見・要望事項といたしまして、企画部計画推進室を通じて関係部局へ送付しております。</p> <p>1 ページ目の一番下でございますが、及川委員から「尻岸内会館のトイレの便座が暖房もなく冷たい。便座カバーなどの対策を講じてほしい」とのことですが、指定管理者である町会連合会と協議し、現在は便座カバーを取り付けております。</p> <p>2 ページの1つ目、岸本副会長から「大潤の国道のガードレールが壊れている。いつ直るのか」とのことですが、函館開発建設部において、4月中旬に修繕を完了しております。</p> <p>2つ目ですが、山口委員から「市民センター前の除雪が悪く、危険な状態があったので、除雪の要望をしておきたい」との要望がありました。これについては、前回、寺澤産業建設課長から回答した「予算に限りがありますが、努力します」との報告のとおりでございます。</p> <p>次に、成田委員から「マコンブのプロジェクトが平成26年度から行われている。市も参加しているようだが、どのようなことしているのか。成果が上がっているのか、教えてほしい」、また、横手委員から「漁業関係の投資について、その効果がわからない。わかるような資料にしてほしい」との意見がありました。こちらについては、寺澤課長から説明します。</p>
寺澤課長	<p>成田委員からの質問でございますが、マコンブプロジェクトは、国から予算を確保するための個別事業の総称であり、養殖コンブの芽落ち調査やコンブの生産予定プロジェクト等となっております。</p> <p>横手委員からの意見についてですが、水揚げの推移を示した資料を用意しました。資料3になります。成田委員のマコンブプロジェクトについての質問にも関連しますが、まずは、資料3の1番目をご覧ください。</p> <p>恵山支所管内の主要な魚種の水揚げ状況を平成26年度から平成28年度の3か年で比較しております。平成28年度は、前年に比べて、さけ、ぶり、そい、あいなめ、うに、なまこ、これらについては対前年比増となっておりますが、たら、ほっけ、ごっこ、いか、天然こんぶ類が大幅減となっております。</p> <p>これらをグラフ化したものが次のページにあります。いか、たら、ごっこ、天然こんぶなどの恵山地区の主力魚種が減少しているのがわかるかと思えます。</p> <p>ただ、事業投資効果という観点から見ますと、負担金が生じております。なまこ、うにについては微増しておりますし、天然こんぶは、昨年の暴風等の影響が大きく数量は不明確でありますので、幾分かの投資効果はあるものと考えます。</p>

<p>斉藤会長</p>	<p>ただいまの説明について、ご質問・ご意見等は、ございませんか。</p> <p>(「なし」の声)</p> <p>それでは、議題の(2)を終わらせていただきます。</p> <p>続きまして、次の議題(3)協議事項①「平成28年度事業実績について」に入らせていただきます。</p> <p>事務局から説明をお願いします。</p>
<p>田中課長</p>	<p>それでは、平成28年度事業実績について、説明させていただきます。</p> <p>配付の資料2、「合併建設計画事業実績一覧」をご覧ください。</p> <p>この資料は、合併建設計画の中で平成28年度に予算化された事業の実績を一覧としてまとめた資料でございます。</p> <p>それでは、1ページの事業実績総括表をお開き願います。</p> <p>記載内容は、合併建設計画の5つの基本目標にかかる主要施策を項目別に全地域にわたるものと、恵山地域に係わるものを記載しております。</p> <p>恵山地域に係る事業費の総額、一番下の総合計の欄ですが、予算額、3億5,439万2千円に対しまして、実績額は、3億1,894万2千円となっております。</p> <p>主要施策の項目別の事業と実績額につきましては、2ページから7ページにわたって記載されておりますので、それぞれ担当課より順次説明させていただきます。</p> <p>なお、2ページ以降、恵山地域の欄に平成27年度の実績も併記しておりますので、平成28年度との比較ができるようになっております。</p> <p>まず、私の方から、地域振興課所管分と一部、企業局の所管分につきまして、ご説明させていただきます。</p> <p>4ページをお開き願います。</p> <p>基本目標2の「安全で快適な生活環境を充実するまちづくり」のうち(3)「交通・情報ネットワークの形成」の「その他関連事業の推進」ですが、右の備考欄に記載しておりますとおり、実施している事業は、「地域内交通確保対策事業」でございます。</p> <p>この事業につきましては、地域振興課のほか、市民福祉課と教育委員会が運行管理しているものでございます。</p> <p>実績額の内訳ですが、恵山地域福祉バスの運行経費といたしまして、525万1千円、病院送迎バスといたしまして、611万9千円、つつじ保育園の園児送迎バスといたしまして、789万8千円、スクールバス運行経費といたしまして、1,761万4千円、また、平成28年度にはスクールバスを更新しておりますので、1,571万4千円となっております。</p> <p>その下に記載しています「市道豊浦共同墓地線整備事業」については、産業建設課長から説明いたします。</p>

<p>田中課長</p>	<p>次に、(5)「生活環境の整備充実」の「水道の整備」ですが、浄水施設整備として、日浦簡易水道の機械設備や水位計、流量計等の電気計装設備更新とその設計委託となっております。その他に監視制御システム整備といたしまして、水位や流量データを集中監視装置へ転送するための整備を行っております。</p> <p>続きまして、中段の東部簡易水道につきましても、日浦と同様に監視制御システムの整備を行っております。</p> <p>最後になりますが、柏野地区の送水管240mを更新しております。</p> <p>3つ合わせまして、1億7,805万8千円の実績額となっております。</p> <p>以上でございます。</p>
<p>吉村課長</p>	<p>次に、市民福祉課関連分についてご説明いたします。</p> <p>資料の5ページの(5)生活環境の整備充実中「合併処理浄化槽の設置促進」につきましては、平成28年度の実績は0件でございました。</p> <p>次に資料の6ページをお開き願います。</p> <p>3.「やさしさとぬくもりのあるまちづくり」(3)高齢者福祉の推進中、「ひとり暮らし高齢者等緊急通報システムの整備」の実績でございますが、平成28年度内に新規設置が13台、撤去が25台となっており、28年度末の設置数は135台という状況となっております。</p> <p>次に7ページ、表中5「連携と交流によるまちづくり」(1)住民参加の推進、その他関連事業の推進の項目でございますが、恵山市民センター整備事業として、浴室改修工事を行いました。予算額2,500万円に対し、実績額2,248万3千円でございます。なお、こちらは合併建設計画の対象外事業でございますが、参考に記載させていただいております。</p> <p>以上でございます。</p>
<p>寺澤課長</p>	<p>続きまして、産業建設課関係の平成28年度事業実績について、資料に基づき、ご説明いたします。</p> <p>資料の2ページをご覧ください。</p> <p>1「多様で力強い産業を振興するまちづくり」の(2)「水産業の振興」の漁港の整備について、北海道が事業主体の漁港整備調査・機能保全計画一式に対する市の負担金として、日浦漁港分130万7千円、大瀬漁港分60万円を支出しております。</p> <p>漁場の造成(コンブ・ウニ・ふのり・天然のり)について、北海道が事業主体の、ウニ礁設置とコンブ礁設置事業負担金でございます。</p> <p>ウニ礁設置について、日浦工区で、SKKブロック246個が設置され、事業費6,412万円のうち、市負担金は10分の1の641万2千円の支出となっております。</p> <p>コンブ礁については、日浦工区で測量試験一式が実施され、事業費501万9千円のうち、市負担金は10分の1の50万2千円を支出しております。</p> <p>ウニ・アワビ・種苗等放流について、えさん漁業協同組合が事業主体で行っております、ウニ種苗深浅移殖放流事業とナマコ種苗放流事業に対する市の補助事業でございます。</p> <p>ウニ種苗深浅移殖事業については、180万個のウニの移殖をいたしました。内訳は、日浦地先10万個、尻岸内地先60万個、古武井地先20万個、恵山、御崎地先はそれぞれ45万個となっております。</p>

<p>寺澤課長</p>	<p>事業費 2,849 万円に対し、市の補助率は 10 分の 3 で 854 万 7 千円を支出しております。</p> <p>ナマコ種苗放流事業につきましては、事業量 7 万 5 千個の放流を行っております。</p> <p>事業費 450 万円に対し、市の補助率は 2 分の 1 で、225 万円を支出しております。</p> <p>種苗生産および養殖施設の整備について、種苗生産供給事業として、恵山ウニ種苗センター運営費 1,289 万 9 千円を支出しております。</p> <p>続きまして、資料の 3 ページをお開きください。</p> <p>漁業用機械等購入資金の融資について、これは、函館市全体に係る実績額 6,617 万 8 千円のうち、恵山分につきましては、2 件で、2,010 万円が融資されております。</p> <p>漁業後継者対策につきましては、函館市全体に係る実績額 36 万 6 千円のうち、恵山地域分は、漁業資格取得費補助として、2 人分 6 万円を支出しております。</p> <p>その他関連事業の推進ですが、水産多面的機能発揮対策事業として、えさんの海を豊かにする会が事業主体の藻場保全事業について 60 万円が支出されております。</p> <p>(3)「農林業の振興」の市有林等の整備について、高岱町と柏野町にあります市有林の間伐や下刈等で 472 万 4 千円を支出しております。</p> <p>(5)「観光の振興」の各種イベントの支援について、昨年 5 月に行われました恵山つつじまつりの補助金として、250 万円、今年 2 月に行われました恵山ごっこまつりの補助金として 30 万円が支出されております。</p> <p>資料の 4 ページをご覧ください。</p> <p>2.「安全で快適な生活環境を充実するまちづくり」の(3)交通・情報ネットワークの形成のその他関連事業の推進、市道豊浦共同墓地線整備事業として、測量委託 345 万 6 千円、樹木伐採委託 33 万 5 千円となっております。なお、この事業は合併建設計画対象外事業のため、集計金額には含まれておりません。</p> <p>つづきまして、資料の 5 ページをご覧ください。</p> <p>(5)生活環境の整備充実の公園・緑地等の整備について、つつじ公園の草刈業務を実施しております。事業量は 3.79 ヘクタールで、事業費は 356 万 4 千円となっております。</p> <p>産業建設課関係については以上でございます。</p>
<p>大野所長</p>	<p>続きまして、恵山教育事務所の平成 28 年度事業実績について、ご説明いたします。</p> <p>4 ページにスクールバスの運行と購入の記載がありますが、先ほど地域振興課長から説明がありましたので、割愛させていただきます。</p> <p>7 ページをお開きください。</p> <p>4.いきいきと学び地域文化を育むまちづくり、(1)生涯学習の推進、その他関連事業の推進ということで、4 項目記載しております。</p> <p>1 つめ、生涯学習関係経費 7 万 7 千円でございます。これは、ふれあい高齢者大学、恵山地域文化祭、書き初め開催に要した経費です。</p> <p>2 つめは、体育振興関係経費 7 万 5 千円です。ゲートボール大会、ミニバレーボール大会、水泳教室に要した経費でございます。</p>

	<p>3つめ、施設管理運営経費として765万9千円となっております。これに関しては、恵山総合体育館の運営に要した経費ですが、臨時職員2名分の人件費、電気・水道・ガス等の光熱水費、その他ボイラー、浄化槽などの各種設備のメンテナンス委託料などです。</p> <p>最後に4つめ、郷土博物館解体経費616万7千円でございます。恵山郷土博物館は平成27年度で供用を停止しておりますが、平成28年度に展示資料の移動を終えた後で解体しました。その解体経費でございます。</p> <p>次に、(2)学校教育の充実、外国人英語指導助手の活用ですが、小学校6回、中学校28回となっております。</p> <p>その他関連事業の推進についてですが、えさん小学校の維持補修経費109万3千円、恵山中学校の維持補修経費140万1千円となっております。</p> <p>以上でございます。</p>
福井事務長	<p>恵山病院の事業実績について、ご説明いたします。</p> <p>資料の6ページをお開き下さい。</p> <p>3. やさしさとぬくもりのあるまちづくり (1) 保健・医療の推進の項目の医療機器の購入ほかの内容ですが、リース事業費として心電計ほかの実績額を記載しております。前年度から1千万円ほど減額となっておりますが、X線CT診断装置の購入費の分です。</p> <p>以上でございます。</p>
齊藤会長	<p>ただいまの説明について、ご質問等ありましたらお願いします。</p>
横手委員	<p>3ページの漁業後継者対策ですが、資格取得補助について、資格とはどんな資格なのか、毎年行われているのか、2名の取得を想定していたようですが、希望者が少ないのか、宣伝不足で集まらないのか、これらについてお教え願いたい。</p>
寺澤課長	<p>この制度は、以前からある制度でありまして、船舶免許1級と2級を対象とし、1名につき3万円の補助が出ます。昨年度の実績を見ますと、銭亀沢漁協2人、恵山漁協2人、南茅部漁協4人となっております。</p>
横手委員	<p>もうひとつ、ひとり暮らし高齢者等緊急通報システムについて、135台設置されているとのことだが、こういった方が対象になるのか。</p>
吉村課長	<p>ひとり暮らし高齢者等緊急通報システムというのは、おおむね65歳以上の単身世帯、あるいは高齢者のみの世帯で、身体虚弱のため緊急事態に機敏に行動することが困難な方などを対象になっています。火災・急病・事故等の緊急時に、簡単な操作で消防本部へ通報できる装置を無料で設置します。ただ、通話料等は利用者の負担となります。もし、地域の方から相談があった場合は、該当になるかどうかを含め、市民福祉課で受け付けますので、問い合わせいただければと思います。</p>
鳴瀬委員	<p>1ページの「4. いきいきと学び地域文化を育むまちづくり」(2) 学校教育の充実の予算額が1,500万円もあるのですが、249万4千円しか使っていないようだが、毎年こんな状況なのだろうか。</p>

大野所長	申し訳ございませんが、詳細を確認して回答したいと思います。
岸本副会長	詳細は不明でも1千万以上残っていますよね。そのお金は、小学校と中学校しか使えないのですか。中学生はその後、高校に行きますよね。その子達には使えないのですか。
大野所長	項目出ししてありますのは、施設の維持補修ということであります。先ほど申しましたけれども、1,500万円の詳細な内訳が維持補修のみであるのか、その他の経費が行われていなかったのか、中身を確認しまして、後ほどご説明したいと思います。
斉藤会長	ほかに何かございませんか。 「なし」の声
斉藤会長	それでは、次の議題（４）「地域振興全般に関する意見交換について」に入らせていただきます。 地域振興全般に関して、ご意見などありましたらお願いします。
及川委員	先日新聞でわかったのですが、北海道で3カ所、風力発電ですね、それが恵山地区にできるようなお話が耳にはいったのですが、知りえる限りのことをお聞かせ願いたい。
寺澤課長	新聞報道の件だと思いますが、私どもも詳細な実態というものは掴んでおりませんで、新聞に出るちょっと前にわかりまして、地域の方々に説明する機会をもってくださいと。というのは、民間の土地に民間の事業者が行う風力発電で、市が絡むところが無いんですね。これが例えば市有地でやるとか、大きな風車で環境アセスメントが必要だとかであれば市の方に情報が入ってくるんですけども、なかなか入ってこない中で、風車の話があちこちから直接私の方にも来ているんですが、どういう会社なのであろうかということで、我々も色々探した結果、その業者と面接することができまして、計画段階で結構なので住民説明会を開いてくれと依頼して、先日柏野会館で開いた結果が新聞記事になったというところなんです。 知り得ている情報なんですけれども、御崎地区に行く途中の通称「砂崩れ」の上の方で小型の風車を建設したいという状況で、恵山の方では30機くらい作りたいと言っていますが、まだそこまでの用地は確保していないとのことです。 これから順次計画が明らかになってくるといいますので、新聞等あるいは、こういう場でお知らせしたいと思います。
及川委員	もうひとつ、地熱発電の調査の結果を知りたい。
寺澤課長	地熱発電は2年くらい前から業者が入っていて、経済部工業振興課の方にも説明いただいて今年の3月まで試掘して調査しておりましたが、その結果がまだ出てきておらず、恵山でやるかどうかはまだ決まっていない状況です。

及川委員	わかりました。
斉藤会長	他にございませんか。
長田委員	一人暮らしの高齢者緊急通報システムについて、町内会で調査してシステムを設置している世帯を把握することは個人情報保護法に触れるか。
吉村課長	<p>だいたいの数は調べるとわかるかも知れませんが、少々時間がかかるとお考えいただけますので時間をいただきたいと思います。</p> <p>個別のどこの世帯にシステムを設置しているかについては出せないと思いますが、町内会に何世帯設置しているかはお知らせできるものと思います。</p>
長田委員	わかりました。保護法に触れない範囲でできるだけ情報提供をお願いします。
吉村課長	町単位で調べてみたいと思います。
蔦委員	<p>防災についてお尋ねします。最近防災についての講習会があちこちで行われており、住民の関心も非常に高くなっていると思われまます。避難所も各地域に多数ありまして備品等も備えてあるようなんですけれども、支所管内におきまして、避難所に設置してある備品等を使用しての避難訓練等を行う計画はあるのでしょうか。また、備蓄されている飲料水等については賞味期限あるようなんですけれども、その使い道に関してもお願いします。</p> <p>もうひとつ、最近、地域に開かれた学校づくりということで、統廃合以来、小学校も中学校も年間行事等に関しての記録を、10年ぐらい前からデータ化して皆さんに配布して、非常に喜ばれていました。家族でビデオを観たりして楽しみにしていたんですけども、今年小学校の管理職2名が変わりましたら、個人情報の保護ということでデータ化しませんでしたとなったそうなんです。この件に関して教育委員会から何らかの規制があつてデータ化できなくなったのか、お伺いします。</p>
田中課長	<p>防災に関する部分についてお答えします。</p> <p>各避難所が恵山地域にあります。避難所の物資については、全ての避難所にある訳ではなく、ある程度拠点となる避難所に置かせていただいております。例えば水、非常食、発電機や照明器具など様々あり、これらは総務課の防災で管理しています。これらを使った避難訓練をしているのかということですが、現状では各町内会単位で避難訓練を行っていますが、具体的に備蓄品を使つての訓練は今のところありません。使用を想定しての訓練はあるんですけども、実際に使うことはなかなか無いのかなと思います。現在、3町会ほどが独自に防災訓練を実施していただいております。</p> <p>水、非常食に関しては賞味期限がありますので、期限切れの前には入れ替えを行っています。水は長期間保存が可能ですが、非常食に関しては5年程度なので、期限の迫つたものについては、学校の防災についての授業等で使用してもらつたなど有効活用できる取り組みを行っています。</p>

大野所長	<p>学校におけるデータの規制についてですが、今年度に入りまして規制があったかどうかについては、認識しておりません。先般、学校の方からPTAと協議中であるということは聞いておりました。これまでDVDにデータ化したものを各児童・家庭に配布していたということですが、市内全般を見ますと実施している学校と実施していない学校がそれぞれあります。実施につきましては、PTAと協議しながら、なるべく要望に近い方向で検討しているところです。皆様ご存じのとおり、近年恵山のみならず市役所そのものでも、データの管理は考えて前向きに対応しているところが多いかと思えます。学校としても、学校の裁量で管理について色々考えるところがあるようです。ただし、PTAや父母の要望もありますので、その辺はきちんと話ししながら歩み寄った形で最善の方法を見つけ出していきたいと学校側から聞いていますので、ご理解いただきたいと思えます。</p>
薦委員	<p>わかりました。できるだけいい方向にもっていかれるようご検討をお願いします。</p>
成田委員	<p>道道日浦、豊浦間についてお伺いします。 春から応急処置として土のうを置いてあるんですが、この後本格的な落石防止の工事があるのか、函館建設管理部から何か情報が入っているのであれば、お聞きしたい。</p>
寺澤課長	<p>今年の春、ちょうどゴールデンウィークの頃、柱状節理のところに石が崩れて道路の中央に落下していたのを建設管理部の職員が見つけてまして、今は応急処置で土のうを置いていたといった状況です。建設管理部としては今ある土のうは暫く置いておくとのことですが、永久に保つものではないので、何らかの対策をとっていく必要があるでしょうとのことです。 しかし、ネックになっているのが、その場所が道南金剛という名所になっているため、勝手に工事できないということ、次に、治山のエリアであれば金網など張ったりできますが、以前、恵山町時代に治山のエリアから外しているそうで、北海道としては治山工事をするにはできないとのことです。 以上のことから、今、建設管理部にお願いしているのが、道路を守るという観点で、現在御崎地区で赤いフェンスを設置してあるのを見た方もおられるかと思いますが、道路に落石が来ないようにしております。そういったことができないか、お願いをしているところです。</p>
成田委員	<p>そこまで話が進んでいるのであれば安心しました。 元の三好建設の作業場だった所なんですけども、今でもブルーシートと土のうありますよね。工事やる気配もないし、こっちもどこに聞いていいのかわからないし。できれば工事やって欲しいんですよ。あの道路は日浦の漁民にとっては一種の生活道路なので、なんとか北海道にお願いして一日も早く工事をやってもらいたい。</p>
寺澤課長	<p>承知しました。</p>

<p>鳴瀬委員</p>	<p>全国で地域限定みたいな、すごい集中豪雨がありますよね。1時間に80ミリとか100ミリとか。もし恵山で発生した場合、女那川とか古武井川とか、うちの方にも寺の沢川とか宮の沢川とかあるんですけども、自分の経験上何回か溢れているうちに冠水したようなことがありました。</p> <p>もし女那川が溢れた場合、分断して救助とかできないですよ。どの程度のことまで大雨に対して支所の方で考えているのか。</p>
<p>寺澤課長</p>	<p>ご指摘のとおり、地域に住む方々から川の氾濫につきましては、過去の事例もあり非常に不安だという意見を伺っております。まず一番大きいのは女那川の尻岸内川だと思います。ここの^{しゅんせつ}浚渫に関しては過去にも氾濫している経緯があるものですから、とにかく毎年少しずつでもいいから予算をつけてくださいと。今年の春先も冷水川との合流点のところを少し^{しゅんせつ}浚渫しました。</p> <p>冷水川も草が茂ってきているとの指摘がありました。予算も限られている中、全て除去できればよかったですのですが、今回一部について除去しました。それ以外にも古武井のところの一号から四号の沢で詰まっているので来てくれないとか、枝が橋の下に溜まっているのを除去したりしております。</p> <p>なかなかスッパリきれいに除去するというのは難しいですが、川の状況を見ながら、市および建設管理部で対応していきたいと思っておりますので、不安なところがあれば、産業建設課までご連絡願います。</p>
<p>田中課長</p>	<p>支所からのお願いになるんですけども、川の^{しゅんせつ}浚渫をやっていったとしても、ある程度大雨が降った時にはおそらく氾濫する可能性が考えられると思います。川の氾濫を100%防ぐというのは無理かと思っておりますので、そういう状況になった時には、まずは自分の命を守っていただきたいということをお願いしていきたいと思っています。</p> <p>一昨年に尻岸内川の水位がかなり上がった時も避難所を開設して、避難を呼びかけてしています。大丈夫だろうと判断して逃げないでいるということは非常に危険ですので、財産も大事なんですが、どうしようもない部分もありますので、まずは身の安全を確保するというのを支所から住民の皆様に周知していきたいと思っています。</p>
<p>斉藤会長</p>	<p>ほかに何かございませんか。</p> <p>(「なし」の声)</p> <p>発言がないようですので、地域振興全般に関する意見交換は、これで終わりにしたいと思います。</p> <p>貴重なご意見、ありがとうございました。</p> <p>続いて、次第の5「その他」に入ります。</p> <p>事務局から何かございますか。</p>
<p>大野所長</p>	<p>教育事務所から、2点ほど報告事項がございます。</p> <p>プール事業と総合体育館の臨時休館について報告させていただきます。</p>

